

「ICT技術セミナーin松山」の開催

- 四国総合通信局は四国情報通信懇談会とともに、令和7年2月27日(木)に生成AIをテーマとした技術セミナーを開催し、地元企業、大学、自治体等からハイブリッドで約350名(現地:約60名、オンライン:約290名)の参加がありました。
- 会場では、大阪・関西万博にて活用が予定されている同時通訳技術と、多言語音声翻訳アプリ「VoiceTra」について、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)による実演デモやビデオによる紹介もありました。

開催概要

【日時】 令和7年2月27日(木) 13:00~17:20
【場所】 愛媛大学 メディアホール
【主催等】 主催：四国総合通信局、四国情報通信懇談会
共催：NICT、愛媛大学工学部

講演概要

【講演1】

演題：「松尾研発スタートアップによる生成AI活用の現状と最先端の活用事例のご紹介」

講師：株式会社エムニ 代表取締役 下野 祐太 氏

【講演2】

演題：「NICTにおける多言語コミュニケーション技術及び生成AIの研究開発」

講師：NICT ユニバーサルコミュニケーション研究所長 内元 清貴 氏

【講演3】

演題：「ビジネスのためのAI「IBM watsonx」ご紹介と活用領域について
～IBMはオープンで信頼できるAIによって、社会の皆様との共創を推進し
AI時代の新しい価値創出に貢献してまいります～」

講師：IBM 日本アイ・ビー・エム株式会社 テクノロジー事業部
テクニカルリーダーシップ事業統括 watsonx事業部長 瀬川 喜臣 氏

【講演4】

演題：「研究開発に最適！業界最安級、GPUクラウドサービスGPUSOROBAN
のご紹介」

講師：株式会社ハイレゾ GPU事業部 執行役員 福島 修 氏



<中澤局長の主催者挨拶>



<下野講師の講演>



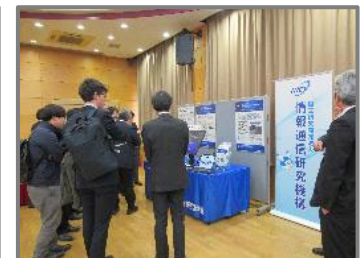
<内元講師の講演>



<瀬川講師の講演>



<福島講師の講演>



<NICTの展示・実演デモ>

四国総合通信局は、今後もICT先端技術の啓発に努めてまいります。

お問合せ先：情報通信部 情報通信振興課
089-936-5061